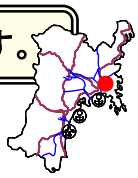
３．概算要求に関する主要事業

安全で安心できる地域づくり

Ⅰ．大規模地震・津波への備え

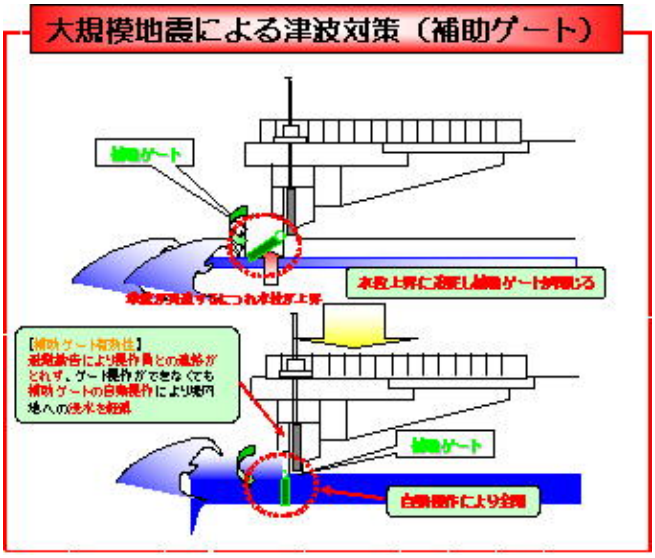
Ⅰ－１．津波や高潮から地域を守り、被害の軽減を図ります。

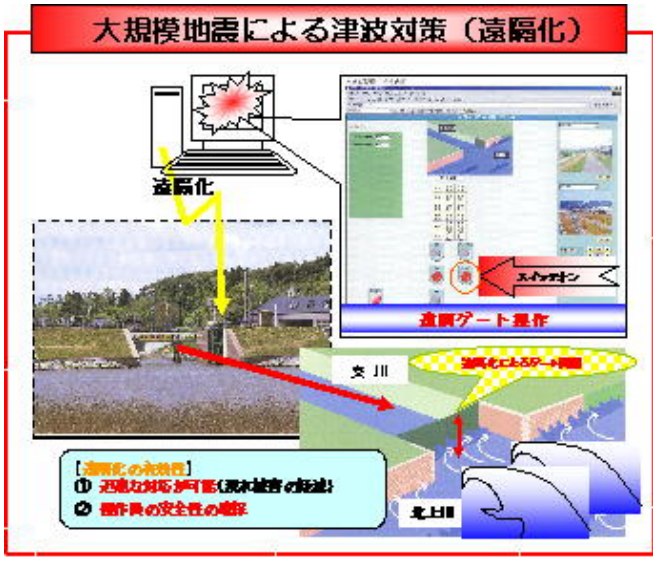
補助ゲートの設置及び遠隔操作化により、津波による浸水被害の軽減が図られます。



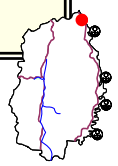
●［宮城県］北上川（きたかみがわ）下流直轄河川工作物関連応急対策事業（津波対策）（直轄）
【平成 20 年度完成予定】

・北上川下流（旧北上川）の３施設で補助ゲートの設置、２施設で遠隔操作化を実施し、対策の完了を目指します。



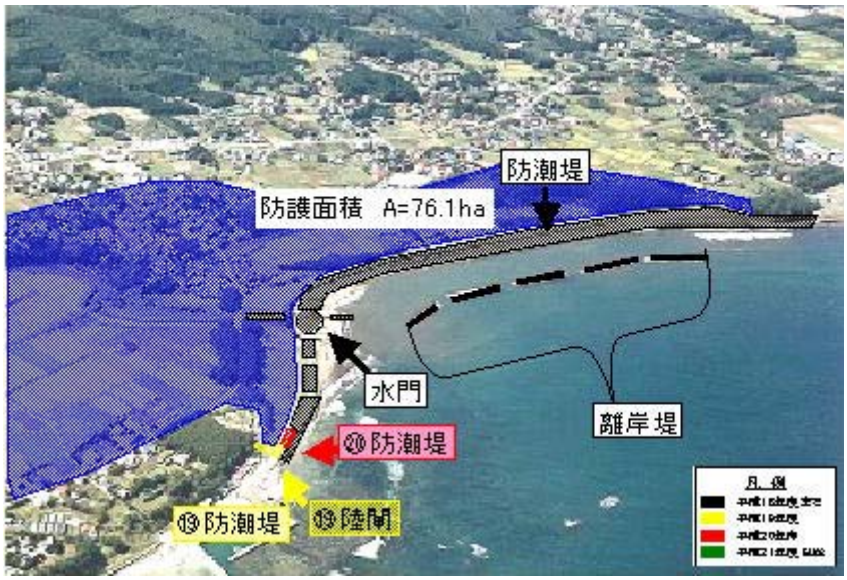


防潮堤や水門の整備により、津波による被害の軽減が図られます。



●［岩手県］平内（ひらない）海岸高潮対策事業（補助）【平成 20 年度完成予定】

・防潮堤などの整備を推進し、事業の完成を目指します。



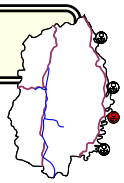


▲防潮堤整備状況



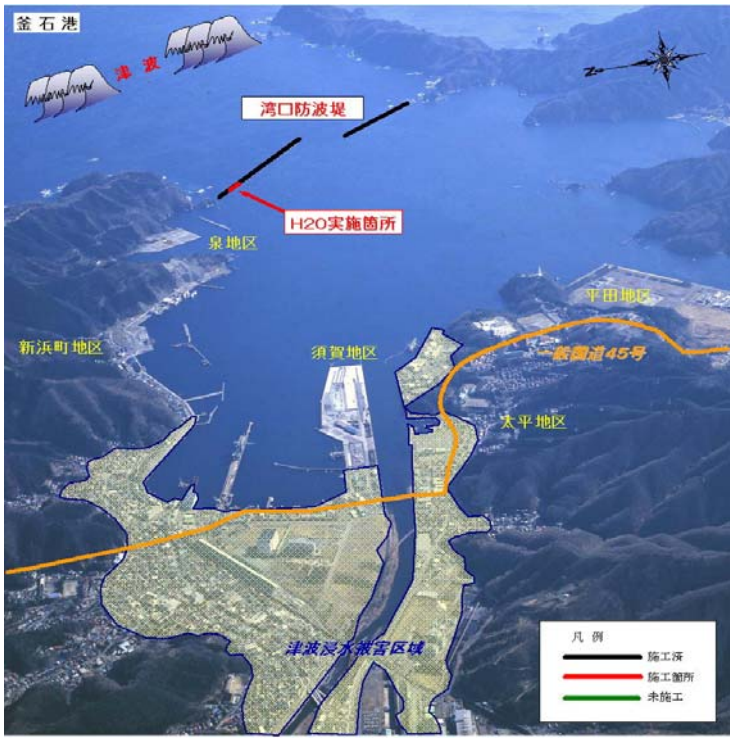
▲昭和８年三陸津波の被災状況

湾口防波堤の整備により、津波による被害の軽減が図られます。



●［岩手県］釜石港湾口地区防波堤整備事業（直轄）【平成 20 年度完成予定】

・防波堤上部の整備を実施し、事業の完成を目指します。



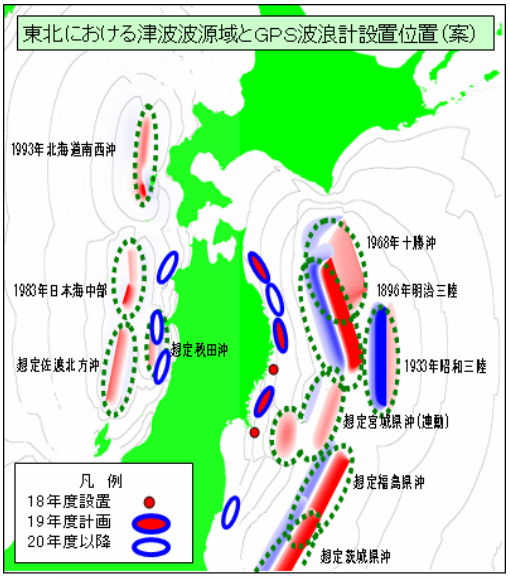


Ⅰ－２．災害時に迅速な対応を行えるよう、ＩＴを活用した情報基盤の整備と、地域や関係機関と情報共有を図るなど、危機管理体制の充実を図ります。

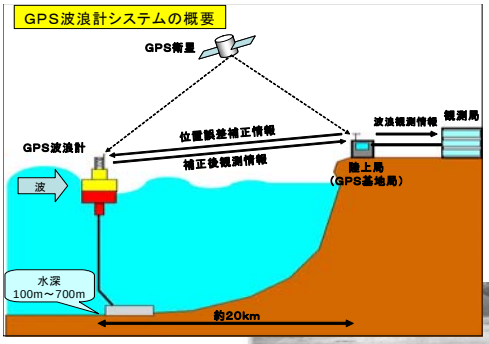
沿岸に津波が来襲する前に検知し、住民の避難誘導等に貢献します。

●ＧＰＳ波浪計を活用した沖合波浪（津波）観測網の整備（直轄）【平成 22 年度完成予定】

・観測網の本格運用を開始するとともに、沿岸での観測情報との共有化システムを構築し、防災業務実施機関への情報提供を行います。



●東北地方配置計画　H22 年度まで 10 基設置



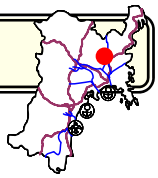




▲昭和 35 年チリ沖地震津波の被災状況（気仙沼市）

Ⅰ－３．緊急物資輸送が可能な安全で信頼性の高い道路網の形成を図ります。

災害等緊急時における信頼性の確保、救急医療活動への支援が図られます。



●［宮城県］三陸縦貫自動車道　一般国道４５号　桃生登米道路（直轄）

【平成 20 年度全線暫定供用予定】

・桃生津山 IC～登米 IC（仮称）間 L=９．６ｋｍについて、土工及び橋梁工事を推進し、全線暫定供用を目指します。





▲桃生登米道路(桃生津山 IC 付近)(H19.6)

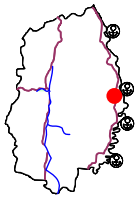


	現　在	平成20年度（登米ICまで整備時）	増　減
人口（人）	310,258	354,841	44,583
面積（km2）	770	929	159

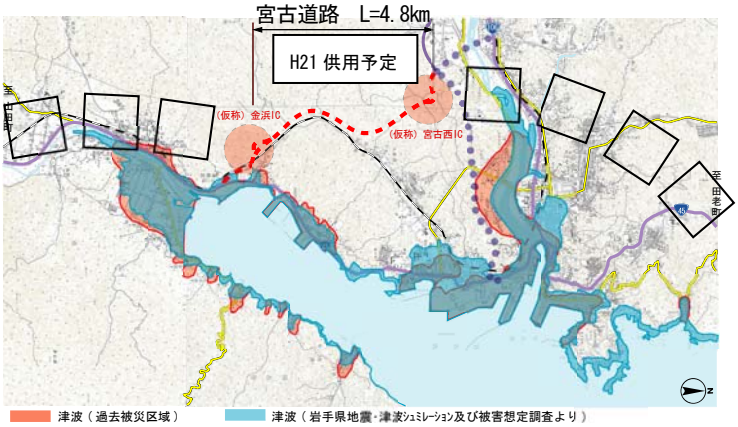
▲30 分カバーエリアの人口・面積の変化

●［岩手県］三陸縦貫自動車道　一般国道４５号　宮古道路（直轄）

【平成 21 年度全線暫定供用予定】



・改良工事を推進し、事業の進捗を図ります。



▲宮古道路と浸水想定区域図



▲時間短縮効果

Ⅰ－４．都市災害防止の観点から、各種ライフラインを収容する共同溝の整備や防災上危険な市街地の改善などを推進します。

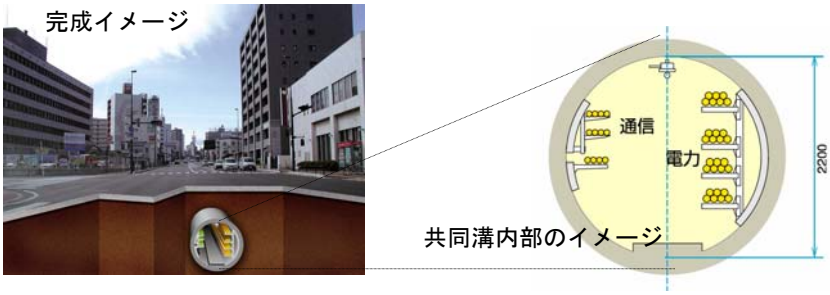
災害時のライフラインの確保、路上工事の縮減による円滑な交通の確保が図られます。

●［宮城県］一般国道４５号 仙台東部共同溝（原町）（直轄）【平成 20 年代前半完成予定】

・共同溝本体の掘進工事を行い、事業の進捗を図ります。



▲共同溝整備位置図

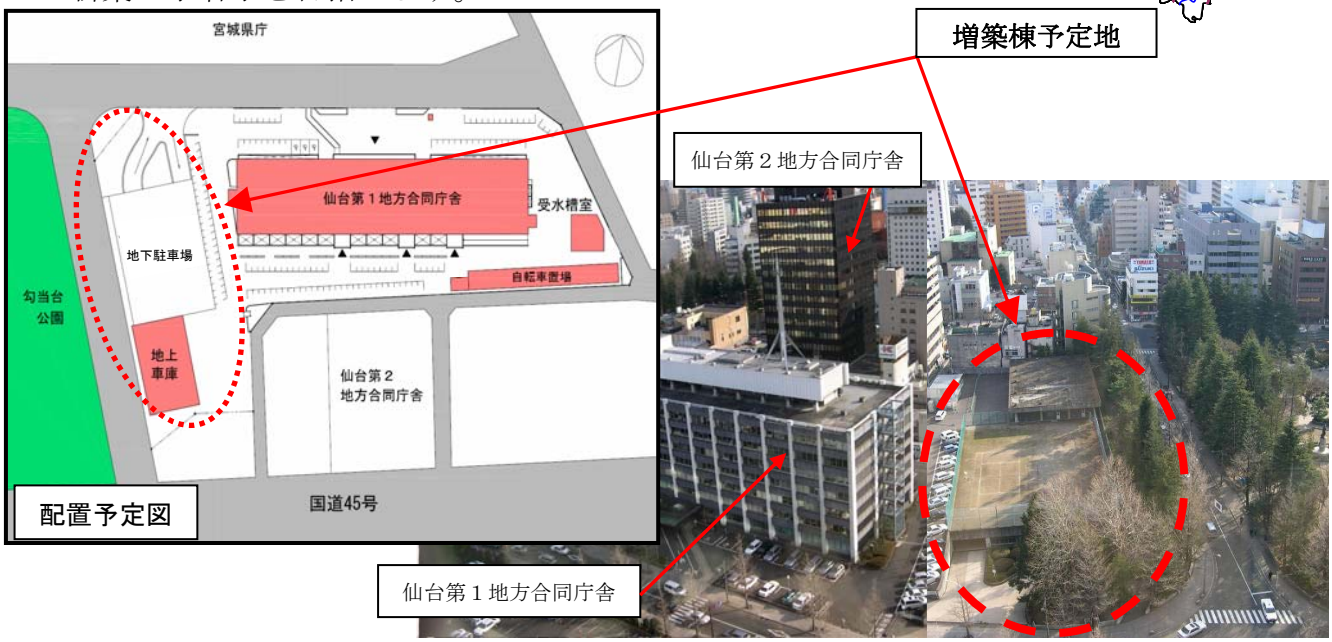


Ⅰ－５．大規模地震発生時にも官庁施設がその機能を十分に発揮できるよう防災拠点施設として整備します。

総合的な耐震安全性を確保し、災害に対する迅速な活動に寄与します。

●［宮城県］仙台第１地方合同庁舎増築棟（直轄）

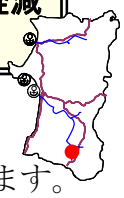
・新築工事着手を目指します。



Ⅱ．自然災害への備え

Ⅱ－１．河川氾濫から地域を守るため、河川改修・ダムなどの整備を一体的に推進します。

洪水時、流下の阻害となっている堰の改築により疎通能力を確保し、浸水被害の軽減を図ります。



●［秋田県］雄物川（おものがわ）上流湯沢統合堰改築事業（直轄）【平成 22 年度完成予定】

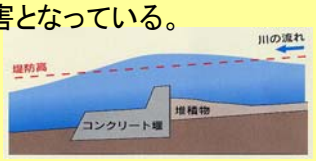
・湯沢統合堰本体工及びゲート（左岸部）、導水路 750m を実施し、事業の進捗を図ります。



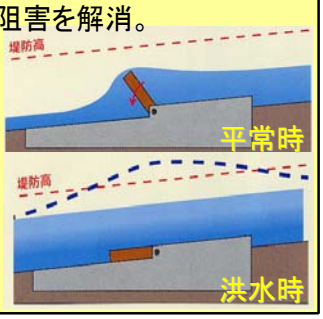
▲現固定堰が洪水時の流下の阻害となっている



《現況》
堰天端高が河床より高く固定堰のため洪水流下の阻害となっている。



《事業実施後》
平常時は、取水のため堰を起立し、洪水時は倒伏することにより、洪水の流下阻害を解消。

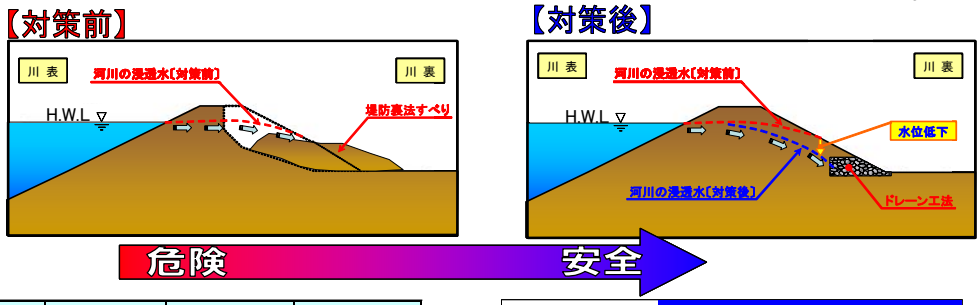


堤防の安全性を確保する堤防質的整備を推進し、安全で安心な生活の確保を図ります。

●堤防質的整備（危険性の高い箇所）（直轄）

・「洪水時に破堤等の危険性が高い堤防」４．０７ｋｍの対策に平成１９年度から着手。

・平成１９年度～平成２１年度までの３箇年程度で対策の完了を目指します。



水系名	要対策延長（m）	H19対策延長（m）	H20以降対策延長（m）
阿武隈川	450	150	300
鳴瀬川	750		750
北上川	950		950
米代川	1,000	100	900
子吉川	470		470
最上川	450	200	250
合計	4,070	450	3,620



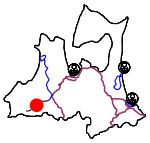
洪水調節、流水機能の維持、かんがい用水・水道用水の供給、発電などを行い、安全で安心な生活の確保を図ります。

●［青森県］津軽（つがる）ダム建設事業（直轄）【平成 28 年度完成予定】

・本体建設工事に着手するとともに、本体関連工事を実施し、事業の進捗を図ります。



▲津軽ダム完成予想図





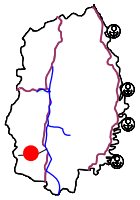
▲平成 16 年 9 月台風による出水状況
（岩木川：弘前市）

●［岩手県］胆沢（いさわ）ダム建設事業（直轄）【平成 25 年度完成予定】

・堤体盛土工事等本体工事及び付替国道・市道・林道工事を実施し、事業の進捗を図ります。



▲本体工事中の胆沢ダム（下流側から）





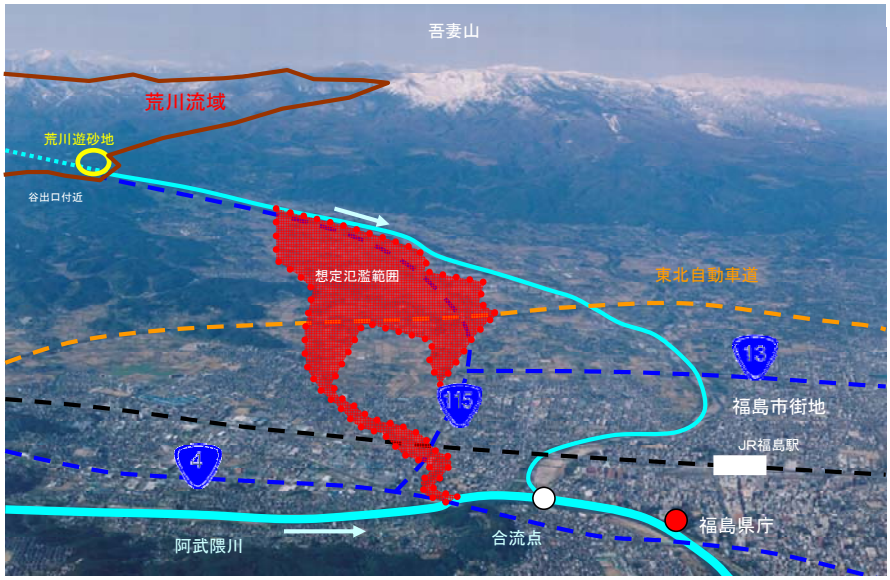
▲渇水により干上がった石淵ダム
（平成 6 年 7 月）

Ⅱ－２．土砂災害から下流地域の生命や財産を守るため、砂防えん堤等の土砂流出防止対策を推進します。

遊砂地・砂防えん堤の整備により、下流地域の生命・財産及び重要交通網等を守ります。

●［福島県］阿武隈川水系直轄火山砂防事業　荒川遊砂地（直轄）【平成 20 年度完成予定】

・荒川遊砂地の第３床固の整備を実施し、事業の完成を目指します。



▲土砂流出による河床上昇時の想定氾濫範囲





▲平成 10 年 9 月下流河川区域における破堤



▲荒川遊砂地

Ⅱ―３．侵食が進行している海岸において、国土の保全及び高潮から人家・財産等を保護するため、ヘッドランド（人口岬）、堤防の整備を推進します。

ヘッドランド（人口岬）の整備により、漂砂及び養浜材の捕捉効果向上と消失した砂浜の早期創出が図られ、高潮・高波による浸水を防止し、沿岸集落及び重要交通網を守ります。



●［宮城県］仙台湾南部海岸直轄海岸保全施設整備事業Ｓ４号ヘッドランド（直轄）【平成 20 年度完成予定】

・ヘッド部北半分(75m)の工事を実施し、Ｓ４号ヘッドランドの完成を目指します。





▲海岸侵食によって海岸保全施設が被災



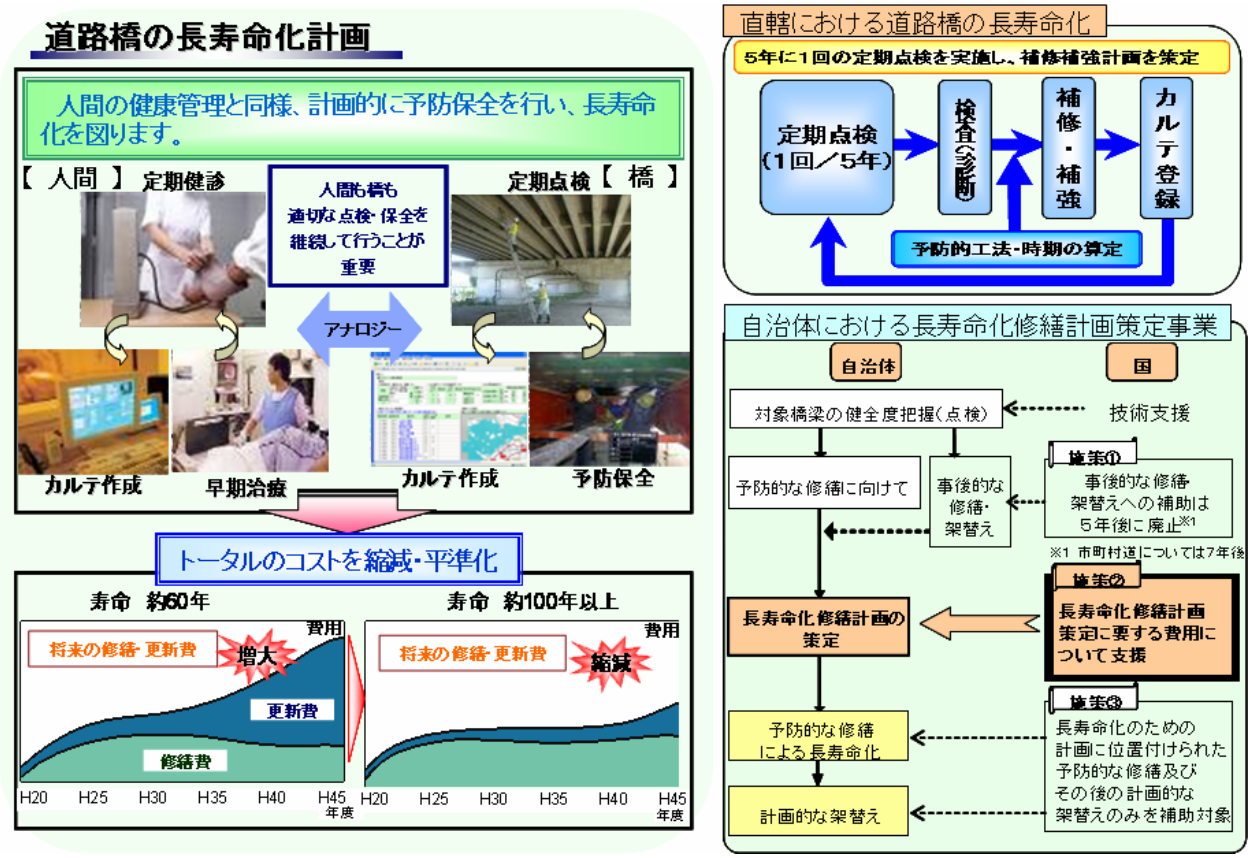
▲整備後のイメージ

Ⅲ．日常生活における安全・安心対策の強化

Ⅲ－１．劣化状況・健全度の評価による修繕・更新時期の予測など、予防保全的管理への転換に向けた社会資本の戦略的維持管理を推進します。

橋梁の予防的な修繕及び計画的な架替えへと円滑な政策転換を図ります

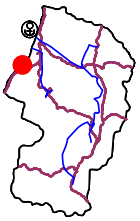
●道路橋の長寿命化計画（直轄、補助）



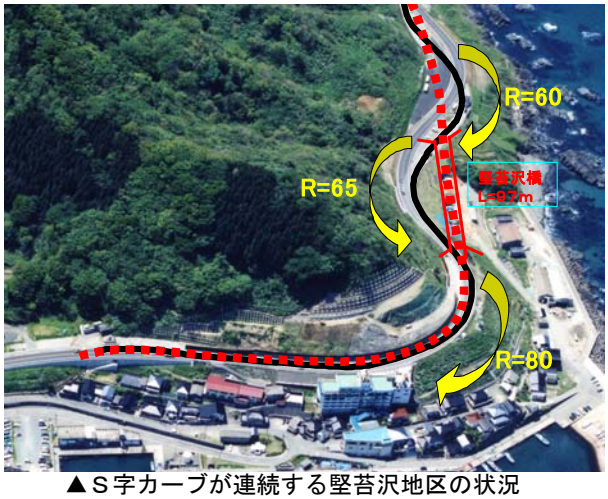
Ⅲ－２．健全な道路機能の確保により、道路交通を保全します。

防災対策や道路改良により、道路交通の安全性の確保を図ります。

●［山形県］一般国道７号　温海（あつみ）地区防災「堅苔沢（かたのりざわ）地区局部改良」（直轄）
【平成 20 年度完成予定】

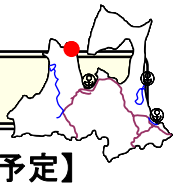


・法面保護工及び舗装工事を実施し、事業の完成を目指します。



▲Ｓ字カーブが連続する堅苔沢地区の状況

橋梁の架替により、安全で円滑な交通の確保を図ります。



●［青森県］一般国道２８０号与茂内橋（よもないばし）外架替事業（補助）【平成 20 年度完成予定】

・浜名橋の架替を実施し、事業の完成を目指します。





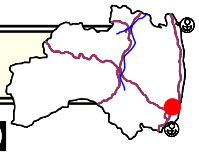
▲鋼版接着が塩害により腐食（浜名橋）



▲鉄筋の露出・はらみだし（浜名橋）

Ⅲ－３．より効果的・効率的に交通事故を削減するため、死傷事故率の高い地区・箇所等の交通事故対策を重点的に進めます。

交差点改良により、安全で円滑な交通を確保し、死傷事故の減少を図ります。

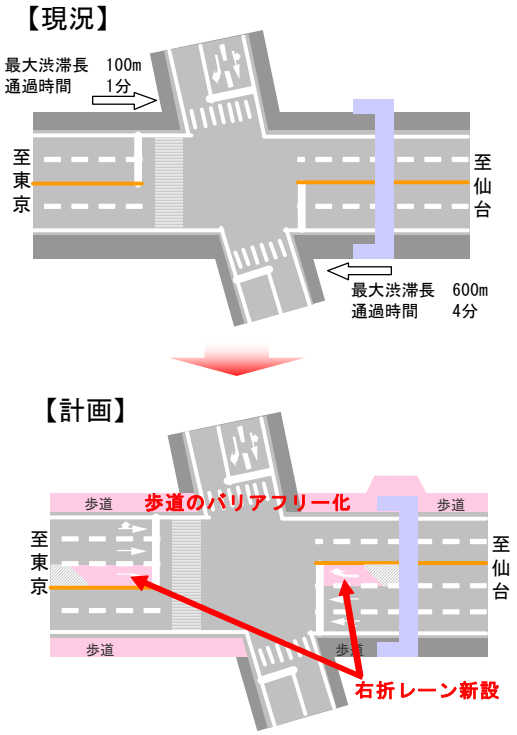


●［福島県］一般国道６号　平鎌田（たいらかまた）交差点改良（直轄）【平成 20 年度完成予定】

・交差点改良（右折レーン新設）を実施し、事業の完成を目指します。

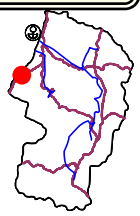


▲右折レーンがなく直進車の交通が阻害



Ⅲ－４．誰もが安全かつ快適に通行可能な歩行空間の確保を図るため、歩道のバリアフリー化事業を推進します。

自転車歩行者道の整備により、安全・安心・快適に利用できる歩行空間を確保します。



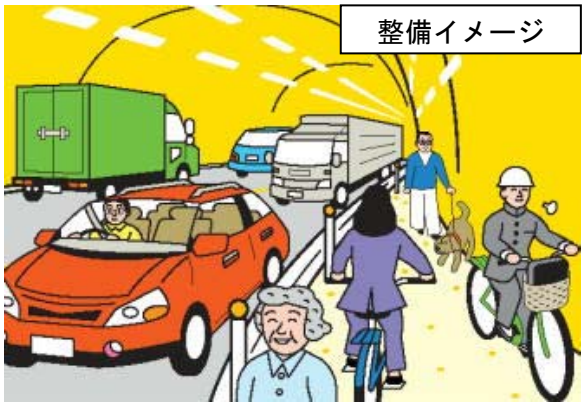
● **［山形県］小波渡（こばと）自転車歩行者道整備事業（直轄）【平成 20 年度完成予定】**

・トンネル本体工事を推進し、事業の完成を目指します。





▲通学路として利用されている鯵ヶ崎トンネル

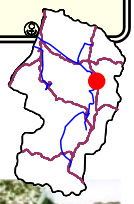


▲安全で快適な歩行空間を確保

Ⅳ．雪に強く安全で快適な地域づくり

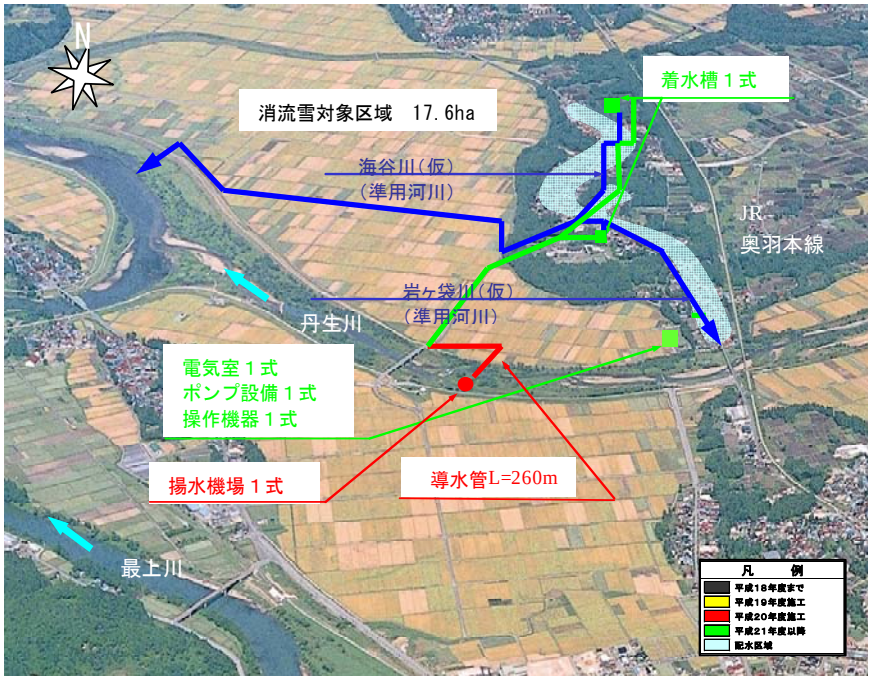
Ⅳ－１．雪による暮らしの障害を克服するため、冬期歩行空間確保など冬期バリアフリー対策を推進します。

消流雪用水の導水路整備により、必要な流雪水量を確保し、除排雪作業の効率を高めます。



●［山形県］岩ヶ袋（いわがふくろ）地区消流雪用水導入事業（直轄）【平成 22 年度完成予定】

・揚水機場、導水管の整備を行い、事業の進捗を図ります。





危険な状況の通学路

整備イメージ



導入前



導入後

雪崩などの雪害を防止し、重要な幹線道路として、冬季間の安全な通行を確保します。

●［山形県］一般国道345号　雪寒道路事業　温海川（あつみがわ）工区（補助）【平成 20 年度完成予定】

・雪崩予防柵 L=４０ｍを設置し、事業の完成を目指します。





▲雪崩の発生による交通障害





雪崩予防柵の完成イメージ

Ⅴ．ユニバーサル社会の実現

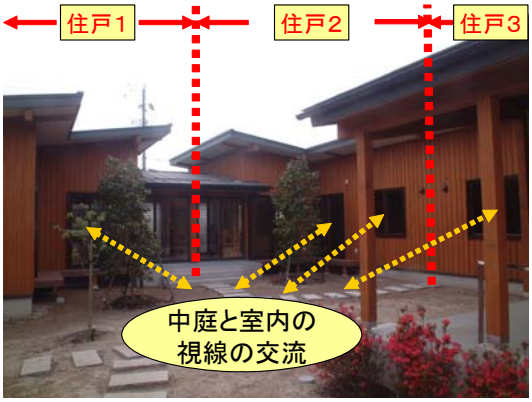
Ⅴ－１．誰もが安全・快適に暮らせる生活環境づくりを進めるため、公共空間、住宅・建築物におけるユニバーサルデザインの導入や交通安全対策などを行います。

高齢者の生活や子育て環境に配慮し、住民同士の交流が活発に行われる安全で安心なまちづくりに寄与します。

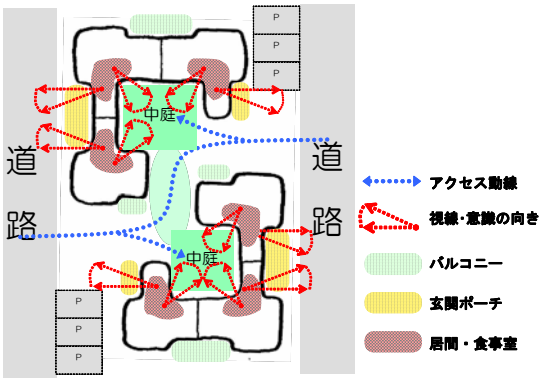


●［秋田県］地域住宅交付金　秋田県営南ヶ丘（みなみがおか）公営住宅整備事業（交付金）
【平成 21 年度完成予定】

・住宅２０戸の完成を目指します。※平成 18､19 年度には、全 91 戸のうち 40 戸が完成

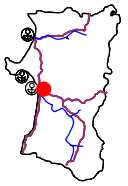


▲見守り・見守られる空間づくりに配慮した、中庭を取り囲む３戸１棟のユニット単位の建築計画



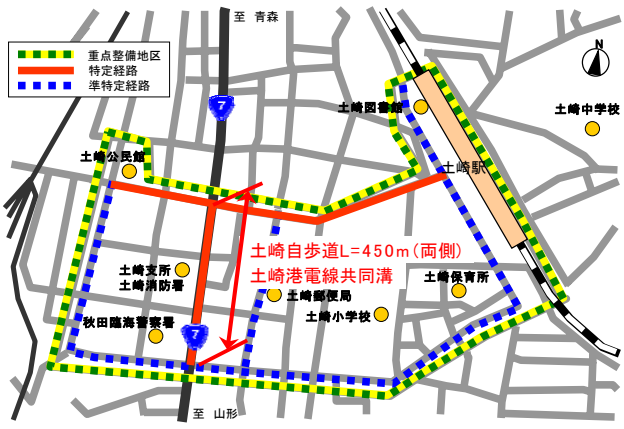
▲住宅構造の模式図

電線の埋設により、高齢者、車いす、自転車等の全ての利用者が安全で利用しやすい歩行空間を確保します。



●［秋田県］土崎（つちざき）自転車歩行者道整備事業（直轄）【平成 21 年度完成予定】
土崎港（つちざきみなと）地区電線共同溝（直轄）　【平成 21 年度完成予定】

・用地買収を進め工事に着手し、事業の進捗を図ります。



▲整備箇所図

